

議事録

日 時	令和 7 年 2 月 21 日（金） 14：00～16：00	
場 所	河内長野市 KICCS 3 階視聴覚室	
議 題	令和 6 年度 第 2 回 河内長野市 UR 南花台団地集約跡地活用整備事業推進委員会	
出席者	推進委員	6 名
	事務局（河内長野市政策企画課）	3 名
	設計 JV（梓設計、現代ランドスケープ）	3 名
資料等	<p>【資料1】 工事元請業者情報・工事工程表</p> <p>【資料2】 整備に戻す項目リスト</p> <p>【資料3】 VE 変更イメージ</p> <p>【資料4】 公衆トイレ計画</p> <p>【資料5】 管理棟屋上パーゴラエキスパンドメタル計画</p> <p>【資料6】 複合型（コンビネーション）遊具計画</p>	
議 事	<p>1. 開会</p> <p>2. 案件</p> <p>（1）工事元請業者情報・工事工程表について説明。内容は以下の通り。【資料 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 6 年 5 月の工事入札で入札不調となり、その後、前回推進委員会において設計内容一部見直し方針のご意見をいただき、再度 11 月の入札にて、村本建設株式会社が落札した。 ・ 工事スケジュールは工程表の通りを予定している。 <p>（2）整備に戻す項目リストについて内容を説明。【資料 2】</p> <p>以下、推進委員会意見を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東側にある既存の階段は残すのか。 ・ 複合型遊具の提案があるが、子供だけでなく高齢者のための健康器具を公園内に設置していただきたい。A ゾーンのみならず、B ゾーンにもぜひ設置を検討していただきたい。 <p>（JV より回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東側の既存の階段は残す計画である。 ・ 以前の推進委員会でも説明したように、A ゾーン園路沿いに体を伸ばすことができるような器具をはじめとした健康器具を計画している。 <p>（3）VE 変更イメージの内容について説明。内容は以下の通り。【資料 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理棟ピロティ天井木ルーバーをケイカル板に変更 ・ 管理棟庇木ルーバーをケイカル板に変更 ・ 管理棟会議室 2,3 の天井木ルーバーを取りやめ ・ 管理棟屋上パーゴラ木ルーバーを取りやめ ・ 屋上ウッドデッキ取りやめ ・ 屋上スタンプコンクリートを押えコンクリート仕様に変更 	

- ・ 管理棟会議室 2,3 のイースターカーテンを FIX 窓+引違窓に変更
- ・ 管理棟 X6-X9 通りサッカーコート側庇を取りやめ
- ・ サッカーコート照明柱を 1 本柱に変更
- ・ メインスタンド段床レベルを変更
- ・ メインスタンドを 1000 席確保し縮小

以下、推進委員会意見を記載

- ・ 会議室 2.3 の天井面は、パース上黒い塗装となっているが、部屋を明るくするためにも白系の色の塗装の方が良いのではないか。
- ・ 会議室 2.3 の建具は引き違い窓が両側に 2 連ずつあるが、引き違い窓同士の間にはフレームはあるのか。

(JV より回答)

- ・ 会議室の天井について、現計画では天井面に出てくる配線や配管等をブラックアウトさせ目立たせないようにしたいという意図や、周りの景色をより映えさせるという点から黒系の色としている。しかし白系の色とするメリットもあるため、今後現場に入ってから検討させていただきたい。
- ・ 引き違い窓同士の間にはフレームはない計画である。

(4) 公衆トイレ計画について内容を説明。内容は以下の通り。【資料 4】

- ・ VE によって公衆トイレ棟を一時取り止めとしていたが、規模を縮小して計画している。
- ・ 一般的に公衆トイレの暗いイメージを払拭するため、シンボリックな木屋根による「あずまや」のようなトイレを計画した。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ A ゾーンと B ゾーンで全く同じ形状なのか。
- ・ トイレ前面に柱を残して欲しい。
- ・ 便器数は小便器を合わせると男子の方が多いため計画であり、女子トイレの混雑が懸念される。
- ・ バリアフリートイレは正面から見えてしまう計画となっているため、内部空間を工夫して欲しい。
- ・ 小さい子は特にトイレを嫌がる子もいるため、内装をぜひ工夫いただきたい。
- ・ 通風が上手く取れる計画となっているため、臭いはもちろん、蜘蛛の巣が張りにくいなどのメリットもあり良いと思われる。

(JV より回答)

- ・ 園路に沿った平面計画のため、A ゾーンと B ゾーンで形状に違いはあるが、デザインや器具数は同じである。
- ・ 器具数について、本計画は少しでもトイレを確保するため最低限の大きさと計画することが前提であり、他事例を参照しながら最低限の器具数を検討した結果である。またバリアフリートイレを利用いただくことで、少しでも混雑を緩和させる想定である。

(5) 管理棟屋上パーゴラエキスパンドメタル計画について内容を説明。内容は以下の通り。【資料5】

- ・ VEによって木製ルーバーが取り止めとなったが、代わりにエキスパンドメタルでパーゴラを計画している。(A)

以下、推進委員会意見を記載

- ・ エキスパンドメタルとフレームの取り合いは印象を左右するため検討いただきたい。

(5) 複合型（コンビネーション）遊具計画について内容を説明。内容は以下の通り。【資料6】

- ・ 公園全体の遊具計画について、Aゾーンは園路にそって幼児向けや健康器具などの小さな遊び場が連続する計画である。Bゾーンは大きな遊具を一箇所に集約して遊べるように大きな滑り台を設ける計画である。
- ・ 今回市民から複合遊具の要望があった為、Bゾーンに配置する複合型遊具を3案程度提案させていただいた。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ 小さい子も遊べるような遊具のほうが良いのではないかな。
- ・ 管理が難しいものが増えると使えない時期も長くなり利用が遠ざかってしまう。
- ・ 対象年齢はどのくらいかな。
- ・ 色味についてはパターンがあるのか。少し派手な印象である。
- ・ 子供向け遊具設置の要望はどのあたりからいただいているのかな。
- ・ 近隣に住んでいる子供で遊具遊びをしたい場合、美加の台の公園まで行かなければならなかったが、南花台に新しく設置されれば、広い駐車場もあるため嬉しい。
- ・ 遊具の色味や素材が公園のイメージにそぐわないのが気になる。
- ・ 遊具計画はいつまでに決めなければいけないのか。工期は決まっているのかな。
- ・ コノミヤテラスで遊具研究会を開いて、皆が納得できる遊具を考える機会があっても良いのではないかな。
- ・ 子供にとっては遊具で遊ぶ年齢も限られると思われる。特に小学校高学年や中学生は遊具で遊ぶ子も少ないため、対象年齢を落としても良いのではないかなと思う。またそうすることで年齢差による衝突等の怪我も防ぐことができると思われる。
- ・ 大人が「遊ぶだろうな」と想像する遊具より、極端に単純な遊具のほうが長く遊んでくれるのではないかなと思う。

(JV・市より回答)

- ・ 管理について、定期メンテナンスは必要だが、近年開発も進んでおり長期的に利用できる製品も昔よりは増えてきている。
- ・ 市としても定期的に担当課がメンテナンスを行う。
- ・ 対象年齢はすべて児童用の計画である。
- ・ 色のパターンはあるが、パーツごとに色のバリエーションは決まっている。またパースで映っている色より実際はもう少し落ち着いた色である。
- ・ もともと住民説明会やアンケートにて大型遊具設置の要望をいただいていた。

	<p>公園の全体コンセプトにそぐわない面もあったが、設置要望の声も大きく、議題に出させていただいた。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 遊具設置については予定の工事に入れる方法の他に、プロポーザル形式で最後に工事を行う選択肢もあると思われる。・ <p>3. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--